

### 3 教育職員の意識等に係る調査について

#### (1) 忙しさを感じる業務について

##### ア 副校長・教頭

・表中の28項目のうち、忙しさを「感じている・まあ感じている」と回答した割合が高い項目は、①「事務処理(調査への回答)」(83.3%)②「事務処理(その他)」(75.0%)③「施設設備の管理」(47.9%)の順となっている。  
 ・前回調査(H20)よりも回答の割合が高い項目は、「事務処理(調査への回答)」「施設設備の管理」「会議(出張)」「個別の生徒指導・教育相談」「成績処理」となっている。

順位	項目	総回答数	負担感		割合	グラフ	(参考) 前回 割合
			感じている まあ感じている				
1	19 事務処理(調査への回答)	96	51 29		83.3%		80.0%
2	20 事務処理(その他)	96	28 44		75.0%		80.0%
3	15 施設設備の管理【管理職のみ】	96	14 32		47.9%		41.9%
4	16 教職員の指導監督【管理職のみ】	96	8 32		41.7%		60.8%
5	14 学校経営・学校運営	96	7 31		39.6%		70.7%
6	25 保護者対応	96	7 28		36.5%		40.0%
7	28 行政・関係団体対応	96	9 23		33.3%		42.7%
8	26 PTA等対応	96	8 21		30.2%		44.0%
9	24 会議(出張)	96	3 25		29.2%		20.0%
10	27 地域対応	96	6 21		28.1%		38.7%
10	21 会計	96	9 18		28.1%		
12	17 職員会議・学年会等の会議	96	5 20		26.0%		54.7%
13	8 学校行事(含む準備)	96	1 16		17.7%		36.5%
14	18 個別の打合せ	96	4 11		15.6%		54.7%
15	23 研修(出張)	96	4 9		13.5%		20.0%
16	6 個別の生徒指導・教育相談	96	2 10		12.5%		10.7%
17	12 成績処理	96	1 8		9.4%		6.8%
17	22 研修(校内)	96	2 7		9.4%		26.7%
19	3 授業(補助)	94	0 5		5.3%		6.8%
20	1 朝の指導	95	3 1		4.2%		5.4%
21	10 部活動・クラブ活動	95	1 2		3.2%		4.1%
22	5 集団への生徒指導	96	0 3		3.1%		6.7%
22	7 進路指導	96	1 2		3.1%		4.0%
24	9 児童会・生徒会指導	95	1 1		2.1%		2.7%
25	4 授業外の学習指導等	94	0 1		1.1%		1.3%
26	2 授業(主担当)	94	0 0		0.0%		6.8%
26	11 教材研究・授業準備・指導計画	95	0 0		0.0%		2.7%
26	13 学年・学級・保健室経営	95	0 0		0.0%		

イ 主幹教諭・教諭

・表中の26項目のうち、忙しさを「感じている・まあ感じている」と回答した割合が高い項目は、①「事務処理(調査への回答)」(75.9%)②「事務処理(その他)」(54.3%)③「成績処理」(49.2%)の順となっている。  
 ・前回調査(H20)よりも回答の割合が高い項目は、「事務処理(調査への回答)」「会議(出張)」「研修(出張)」「行政・関係団体対応」「地域対応」となっている。

順位	項目	総回答数	負担感		グラフ	(参考) 前回 割合
			感じている まあ感じている	割合		
1	19 事務処理(調査への回答)	2,190	1,076 586	75.9%		57.7%
2	20 事務処理(その他)	2,187	511 676	54.3%		57.7%
3	12 成績処理	2,189	385 691	49.2%		64.8%
4	8 学校行事(含む準備)	2,190	330 698	46.9%		72.0%
5	11 教材研究・授業準備・指導計画	2,190	303 722	46.8%		71.3%
6	25 保護者対応	2,187	327 545	39.9%		42.5%
7	2 授業(主担当)	2,193	190 603	36.2%		60.0%
8	17 職員会議・学年会等の会議	2,189	223 542	34.9%		59.1%
9	10 部活動・クラブ活動	2,190	346 388	33.5%		41.4%
10	22 研修(校内)	2,187	234 482	32.7%		43.1%
11	21 会計	2,178	295 383	31.1%		31.1%
12	26 PTA等対応	2,184	255 403	30.1%		33.6%
13	6 個別の生徒指導・教育相談	2,188	191 444	29.0%		39.5%
14	24 会議(出張)	2,184	223 390	28.1%		27.7%
15	13 学年・学級・保健室経営	2,185	160 445	27.7%		37.2%
16	5 集団への生徒指導	2,188	137 405	24.8%		44.1%
17	4 授業外の学習指導等	2,187	146 380	24.1%		38.4%
18	23 研修(出張)	2,182	183 328	23.4%		21.6%
19	28 行政・関係団体対応	2,178	193 258	20.7%		14.0%
20	18 個別の打合せ	2,187	113 334	20.4%		59.1%
21	27 地域対応	2,184	185 247	19.8%		19.5%
22	7 進路指導	2,178	125 294	19.2%		23.6%
23	14 学校経営・学校運営	2,165	108 250	16.5%		44.5%
24	1 朝の指導	2,192	91 263	16.1%		28.4%
25	9 児童会・生徒会指導	2,182	95 238	15.3%		29.2%
26	3 授業(補助)	2,171	46 169	9.9%		60.0%

## (2) 忙しさや負担感を解消するために必要なことについて

### ア 副校長・教頭

・表中の27項目のうち、忙しさや負担感を解消するために必要なことと回答した割合が高い項目は、①「教育委員会や他の行政機関からの調査などを精選し、業務の合理化を図る」(67.7%)②「1クラス当たりの子どもの数を減らしたり、教員を増員し担当する授業時間を減らす」(49.0%)③「校内分掌・委員会の精選・業務の見直し(廃止を含む)など、業務負担軽減を図る」(43.8%)の順となっている。

[回答者数 96]

順位	項目	総回答数	割合	グラフ	
				0%	50%
1	22 教育委員会や他の行政機関からの調査などを精選し、業務の合理化を図る	65	67.7%		
2	20 1クラス当たりの子どもの数を減らしたり、教員を増員し担当する授業時間を減らす	47	49.0%		
3	1 校内分掌・委員会の精選・業務の見直し(廃止を含む)など、業務負担軽減を図る	42	43.8%		
4	26 教職員・管理職の意識改革(長時間労働という働き方の見直し)を図る	32	33.3%		
5	21 主幹教諭や指導教諭など、経験豊富な相談できる教諭の配置を進める	27	28.1%		
6	2 校内分掌を教職員(事務職員等を含む)が適切に分担する	24	25.0%		
7	4 学校行事の精選や教育活動(業務)の平準化を図る	22	22.9%		
8	9 会議や打合せの際、時間・人数・資料等の工夫をする	19	19.8%		
8	18 地域、保護者等からの多様な要望に対する対応(教育委員会によるサポート体制など)を進める	19	19.8%		
10	25 変形労働時間制や週休日の振替などの制度の一層の活用を図る	15	15.6%		
11	3 学校の業務について一部外部委託を行う	14	14.6%		
11	8 会議や打合せを精選する	14	14.6%		
11	19 他の機関や地域等が主催する行事への参加を精選する	14	14.6%		
14	14 部活動に外部指導者などの人材を活用する	12	12.5%		
15	5 学校事務の共同実施を行う	10	10.4%		
16	15 定時退勤日、ノー残業デーを設定し、実施を徹底する	9	9.4%		
16	24 スクールカウンセラーや特別支援教育支援員などの人材を活用する	9	9.4%		
18	6 校務支援システムを導入又は活用する	8	8.3%		
19	13 部活動を複数の職員がサポートできる体制とする	7	7.3%		
19	16 給食費の徴収等の事務を改善する	7	7.3%		
21	17 給食費以外の学納金(学用品、PTA会費、修学旅行費など)の徴収等の事務を改善する	6	6.3%		
22	5-1 校務のICT化を進め、情報の共有化、事務処理短縮を図る	5	5.2%		
22	7 印刷機やコピー機等のOA機器を定期的に更新する	5	5.2%		
22	11 平日の部活動に時間制限を設ける	5	5.2%		
25	12 週休日・休日の部活動に時間等の制限を設ける	4	4.2%		
25	23 保護者、地域に理解を求め、ボランティアの学校へ派遣など地域人材を活用する	4	4.2%		
27	10 部活動休止日(週1日程度など)を設ける	3	3.1%		

## イ 主幹教諭・教諭

・表中の27項目のうち、忙しさや負担感を解消するために必要なことと回答した割合が高い項目は、①「校内分掌・委員会の精選・業務の見直し(廃止を含む)など、業務負担軽減を図る」(51.8%)②「1クラス当たりの子どもの数を減らしたり、教員を増員し担当する授業時間を減らす」(48.8%)③「会議や打合せを精選する」(33.5%)の順となっている。

[回答者数 2,210]

順位	項目	総回答数	割合	グラフ	
				0%	50%
1	1 校内分掌・委員会の精選・業務の見直し(廃止を含む)など、業務負担軽減を図る	1,144	51.8%		
2	20 1クラス当たりの子どもの数を減らしたり、教員を増員し担当する授業時間を減らす	1,079	48.8%		
3	8 会議や打合せを精選する	740	33.5%		
4	2 校内分掌を教職員(事務職員等を含む)が適切に分担する	730	33.0%		
5	4 学校行事の精選や教育活動(業務)の平準化を図る	668	30.2%		
6	22 教育委員会や他の行政機関からの調査などを精選し、業務の合理化を図る	473	21.4%		
7	26 教職員・管理職の意識改革(長時間労働という働き方の見直し)を図る	418	18.9%		
8	3 学校の業務について一部外部委託を行う	380	17.2%		
9	9 会議や打合せの際、時間・人数・資料等の工夫をする	295	13.3%		
10	14 部活動に外部指導者などの人材を活用する	274	12.4%		
11	25 変形労働時間制や週休日の振替などの制度の一層の活用を図る	245	11.1%		
12	10 部活動休止日(週1日程度など)を設ける	211	9.5%		
13	15 定時退勤日、ノー残業デーを設定し、実施を徹底する	209	9.5%		
14	12 週休日・休日の部活動に時間等の制限を設ける	178	8.1%		
15	18 地域、保護者等からの多様な要望に対する対応(教育委員会によるサポート体制など)を進める	172	7.8%		
16	5 学校事務の共同実施を行う	159	7.2%		
17	13 部活動を複数の職員がサポートできる体制とする	157	7.1%		
18	24 スクールカウンセラーや特別支援教育支援員などの人材を活用する	135	6.1%		
19	11 平日の部活動に時間制限を設ける	127	5.7%		
20	19 他の機関や地域等が主催する行事への参加を精選する	122	5.5%		
21	7 印刷機やコピー機等のOA機器を定期的に更新する	121	5.5%		
22	17 給食費以外の学納金(学用品、PTA会費、修学旅行費など)の徴収等の事務を改善する	120	5.4%		
23	5-1 校務のICT化を進め、情報の共有化、事務処理短縮を図る	100	4.5%		
24	21 主幹教諭や指導教諭など、経験豊富な相談できる教諭の配置を進める	91	4.1%		
25	6 校務支援システムを導入又は活用する	83	3.8%		
26	23 保護者、地域に理解を求め、ボランティアの学校へ派遣など地域人材を活用する	49	2.2%		
27	16 給食費の徴収等の事務を改善する	19	0.9%		

### (3) 学校の状況について

#### ア 副校長・教頭

- ・校内業務について、「教職員間の業務の平準化が図られている」(18.8%)、「自作プリントなどの教材について共有化が図られている」(26.0%)の項目の回答割合が低い。
- ・時間外勤務等縮減の取組について、「月2回以上の「定時退勤日」の取組が徹底されている」(24.0%)「月2回以上の「時間外勤務等縮減強調週間」の取組が徹底されている」(20.8%)と感じていると回答した割合が低い。
- ・部活動の状況について、「外部指導者の活用により、一定程度顧問教員の負担が軽減されている」(14.8%)と感じていると回答した割合が低い。

項目	総回答数	学校の状況		割合	グラフ	
		そう思う まあそう思う				
<b>ア 校内業務について</b>						
・教職員間の業務の平準化が図られている	96	1 17		18.8%		
・学校内業務の精選が図られている	96	4 31		36.5%		
・教員が使用する様式などの共有化・共通化が図られている	96	9 48		59.4%		
・自作プリントなどの教材について共有化が図られている	96	2 23		26.0%		
<b>イ 会議・打合せについて</b>						
・会議や打合せが多く精選されていない	96	0 19		19.8%		
・会議や打合せにおいて、時間・人数・資料など簡素化の工夫が足りない	96	3 16		19.8%		
<b>ウ 外部対応関係について</b>						
・地域、保護者等からの要望に対する対応が重い負担に感じる	96	4 30		35.4%		
・他の機関や地域等が主催する行事への参加が多いと感じる	95	6 23		30.5%		
<b>エ 定時退勤日(ノー残業デー)、時間外勤務等縮減強調週間の取組について</b>						
・月2回以上の「定時退勤日」の取組が徹底されていると感じる	96	8 15		24.0%		
・月2回以上の「時間外勤務等縮減強調週間」の取組が徹底されていると感じる	96	7 13		20.8%		
<b>オ 部活動の状況について</b>						
・部活動が過熱気味で教員の負担が大きい	62	8 14		35.5%		
・教職員数に対して部活動の数(種類)が多く、教員一人の負担が大きい	62	6 14		32.3%		
・週1日程度の部活動休養日を設けることが徹底されている	62	19 18		59.7%		
・授業日においては、放課後の2~3時間程度での部活動の終了が徹底されている	62	31 19		80.6%		
・週休日・休日においては、終日ではなく半日程度の部活動の実施が徹底されている	62	20 24		71.0%		
・可能な限り複数顧問が配置されている	62	40 17		91.9%		
・外部指導者の活用により、一定程度顧問教員の負担が軽減されている	61	3 6		14.8%		

イ 主幹教諭・教諭

・ 校内業務について、「教職員間の業務の平準化が図られている」(19.5%)「自作プリントなどの教材について共有化が図られている」(20.2%)「学校内業務の精選が図られている」(23.9%)の項目の回答割合が低い。  
 ・ 外部対応関係について、「他の機関や地域等が主催する行事への参加が多い」(22.6%)と感じていると回答した割合が低い。  
 ・ 時間外勤務等縮減の取組について、「月2回以上の「定時退勤日」の取組が徹底されている」(11.7%)「月2回以上の「時間外勤務等縮減強調週間」の取組が徹底されている」(9.3%)と感じていると回答した割合が低い。  
 ・ 部活動の状況について、「外部指導者の活用により、一定程度顧問教員の負担が軽減されている」(6.9%)と感じていると回答した割合が低い。

項目	総回答数	学校の状況		グラフ	
		そう思う まあそう思う	割合		
<b>ア 校内業務について</b>					
・ 教職員間の業務の平準化が図られている	2,182	93 332	19.5%		
・ 学校内業務の精選が図られている	2,181	93 428	23.9%		
・ 教員が使用する様式などの共有化・共通化が図られている	2,181	226 841	48.9%		
・ 自作プリントなどの教材について共有化が図られている	2,177	85 355	20.2%		
<b>イ 会議・打合せについて</b>					
・ 会議や打合せが多く精選されていない	2,182	282 429	32.6%		
・ 会議や打合せにおいて、時間・人数・資料など簡素化の工夫が足りない	2,180	265 460	33.3%		
<b>ウ 外部対応関係について</b>					
・ 地域、保護者等からの要望に対する対応が重い負担に感じる	2,182	296 443	33.9%		
・ 他の機関や地域等が主催する行事への参加が多いと感じる	2,179	167 325	22.6%		
<b>エ 定時退勤日(ノー残業デー)、時間外勤務等縮減強調週間の取組について</b>					
・ 月2回以上の「定時退勤日」の取組が徹底されていると感じる	2,179	104 151	11.7%		
・ 月2回以上の「時間外勤務等縮減強調週間」の取組が徹底されていると感じる	2,177	90 113	9.3%		
<b>オ 部活動の状況について</b>					
・ 部活動が過熱気味で教員の負担が大きい	1,458	242 246	33.5%		
・ 教職員数に対して部活動の数(種類)が多く、教員一人の負担が大きい	1,457	288 278	38.8%		
・ 週1日程度の部活動休養日を設けることが徹底されている	1,452	266 214	33.1%		
・ 授業日においては、放課後の2~3時間程度での部活動の終了が徹底されている	1,452	461 367	57.0%		
・ 週休日・休日においては、終日ではなく半日程度の部活動の実施が徹底されている	1,451	278 295	39.5%		
・ 可能な限り複数顧問が配置されている	1,453	665 408	73.8%		
・ 外部指導者の活用により、一定程度顧問教員の負担が軽減されている	1,442	40 59	6.9%		

#### (4) 自宅持ち帰りの業務について

##### ア 副校長・教頭

- ・ 自宅での業務処理を行う頻度の設問について、最も回答割合が高い項目は、①「ほとんど行っていない」(46.9%)となっている。
- ・ 表中の29項目のうち、自宅へ持ち帰り行った主な業務として回答した割合が高い項目は、①「事務処理(その他)」(58.8%)②「学校経営・学校運営」(47.1%)③「事務処理(調査への回答)」(21.6%)の順となっている。

[回答者数 96 ]

持ち帰りの状況	総回答数	割合	グラフ	
			0%	50%
① ほとんど行っていない	45	46.9%		
② 数回程度	14	14.6%		
③ 月に数回程度	22	22.9%		
④ 週に数回程度	13	13.5%		
⑤ ほぼ毎日	2	2.1%		

[回答者数 51 ]

順位	持ち帰りの業務	総回答数	割合	グラフ	
				0%	50%
1	20 事務処理(その他)	30	58.8%		
2	14 学校経営・学校運営	24	47.1%		
3	19 事務処理(調査への回答)	11	21.6%		
4	26 PTA等対応	8	15.7%		
5	27 地域対応	5	9.8%		
6	15 施設設備の管理【管理職のみ】	4	7.8%		
6	17 職員会議・学年会等の会議	4	7.8%		
6	25 保護者対応	4	7.8%		
9	22 研修(校内)	3	5.9%		
9	24 会議(出張)	3	5.9%		
11	8 学校行事(含む準備)	2	3.9%		
11	16 教職員の指導監督【管理職のみ】	2	3.9%		
11	28 行政・関係団体対応	2	3.9%		
14	6 個別の生徒指導・教育相談	1	2.0%		
14	12 成績処理	1	2.0%		
14	23 研修(出張)	1	2.0%		
17	1 朝の指導	0	0.0%		
17	2 授業(主担当)	0	0.0%		
17	3 授業(補助)	0	0.0%		
17	4 授業外の学習指導等	0	0.0%		
17	5 集団への生徒指導	0	0.0%		
17	7 進路指導	0	0.0%		
17	9 児童会・生徒会指導	0	0.0%		
17	10 部活動・クラブ活動	0	0.0%		
17	11 教材研究・授業準備・指導計画	0	0.0%		
17	13 学年・学級・保健室経営	0	0.0%		
17	18 個別の打合せ	0	0.0%		
17	21 会計	0	0.0%		
17	29 その他の校務	0	0.0%		

イ 主幹教諭・教諭

- ・ 自宅での業務処理を行う頻度の設問について、最も回答割合が高い項目は、①「週に数回程度」(26.1%)となっている。
- ・ 表中の29項目のうち、自宅へ持ち帰り行った主な業務として回答した割合が高い項目は、①「教材研究・授業準備・指導計画」(72.0%)②「成績処理」(26.4%)③「授業(主担当)」(25.3%)の順となっている。

[回答者数 2,179 ]

持ち帰りの状況		総回答数	割合	グラフ
①	ほとんど行っていない	455	20.9%	
②	数回程度	348	16.0%	
③	月に数回程度	494	22.7%	
④	週に数回程度	568	26.1%	
⑤	ほぼ毎日	314	14.4%	

[回答者数 1,724 ]

順位	項目	総回答数	割合	グラフ
1	11 教材研究・授業準備・指導計画	1,242	72.0%	
2	12 成績処理	455	26.4%	
3	2 授業(主担当)	437	25.3%	
4	13 学年・学級・保健室経営	233	13.5%	
5	8 学校行事(含む準備)	194	11.3%	
6	10 部活動・クラブ活動	160	9.3%	
7	20 事務処理(その他)	131	7.6%	
8	14 学校経営・学校運営	113	6.6%	
9	25 保護者対応	95	5.5%	
10	22 研修(校内)	84	4.9%	
11	7 進路指導	71	4.1%	
12	6 個別の生徒指導・教育相談	70	4.1%	
13	4 授業外の学習指導等	55	3.2%	
14	17 職員会議・学年会等の会議	51	3.0%	
15	3 授業(補助)	42	2.4%	
16	5 集団への生徒指導	25	1.5%	
17	19 事務処理(調査への回答)	24	1.4%	
17	23 研修(出張)	24	1.4%	
19	26 PTA等対応	23	1.3%	
20	28 行政・関係団体対応	19	1.1%	
21	9 児童会・生徒会指導	16	0.9%	
22	21 会計	15	0.9%	
23	27 地域対応	13	0.8%	
24	18 個別の打合せ	9	0.5%	
25	24 会議(出張)	8	0.5%	
26	1 朝の指導	7	0.4%	
27	15 施設設備の管理【管理職のみ】	2	0.1%	
27	16 教職員の指導監督【管理職のみ】	2	0.1%	
29	29 その他の校務	0	0.0%	

## 4 学校調査について

### 学校で行う時間外勤務等の縮減に向けた取組について

・学校で行う時間外勤務等の縮減に向けた取組について、「取り組んでいる・わりと取り組んでいる」と回答した割合が低い項目は「サポートスタッフの活用」(32.6%)「時間外勤務等縮減強調週間の実施」(67.4%)「部活動休止日の設定など「部活動指導の見直しに係る申し合わせ」に掲げる取組」(77.6%)の順となっている。

#### 【全体】

項目	総回答数	取組状況		割合	グラフ
		取り組んでいる わりと取り組んでいる			
・校務(部活動を除く)を複数人で担当する	86	62 21	96.5%		
・校内会議の精選・会議時間の短縮	86	58 27	98.8%		
・学校行事の精選	86	41 36	89.5%		
・サポートスタッフの活用	86	10 18	32.6%		
・ICTの活用	86	31 40	82.6%		
・部活動休止日の設定など「部活動指導の見直しに係る申し合わせ」に掲げる取組	58	24 21	77.6%		
・変形労働時間制や週休日の振替等の制度の活用	86	52 30	95.3%		
・定時退勤日の設定	86	55 17	83.7%		
・時間外勤務等縮減強調週間の実施	86	38 20	67.4%		

【小学校】

項目	総回答数	取組状況		グラフ		
		取り組んでいる わりと取り組んでいる	割合	0%	50%	100%
・校務(部活動を除く)を複数人で担当する	28	17 10	96.4%			
・校内会議の精選・会議時間の短縮	28	17 11	100.0%			
・学校行事の精選	28	11 14	89.3%			
・サポートスタッフの活用	28	2 3	17.9%			
・ICTの活用	28	10 14	85.7%			
・変形労働時間制や週休日の振替等の制度の活用	28	18 10	100.0%			
・定時退勤日の設定	28	18 6	85.7%			
・時間外勤務等縮減強調週間の実施	28	12 7	67.9%			

【中学校】

項目	総回答数	取組状況		グラフ		
		取り組んでいる わりと取り組んでいる	割合	0%	50%	100%
・校務(部活動を除く)を複数人で担当する	28	23 4	96.4%			
・校内会議の精選・会議時間の短縮	28	21 6	96.4%			
・学校行事の精選	28	13 13	92.9%			
・サポートスタッフの活用	28	4 9	46.4%			
・ICTの活用	28	9 14	82.1%			
・部活動休止日の設定など「部活動指導の見直しに係る申し合わせ」に掲げる取組	28	14 12	92.9%			
・変形労働時間制や週休日の振替等の制度の活用	28	17 9	92.9%			
・定時退勤日の設定	28	7 9	57.1%			
・時間外勤務等縮減強調週間の実施	28	7 9	57.1%			

【高等学校】

項目	総回答数	取組状況		グラフ		
		取り組んでいる わりと取り組んでいる	割合	0%	50%	100%
・校務(部活動を除く)を複数人で担当する	20	16 3	95.0%			
・校内会議の精選・会議時間の短縮	20	15 5	100.0%			
・学校行事の精選	20	15 5	100.0%			
・サポートスタッフの活用	20	3 5	40.0%			
・ICTの活用	20	8 7	75.0%			
・部活動休止日の設定など「部活動指導の見直しに係る申し合わせ」に掲げる取組	20	8 9	85.0%			
・変形労働時間制や週休日の振替等の制度の活用	20	12 6	90.0%			
・定時退勤日の設定	20	16 2	90.0%			
・時間外勤務等縮減強調週間の実施	20	12 3	75.0%			

【特別支援学校】

項目	総回答数	取組状況		グラフ		
		取り組んでいる わりと取り組んでいる	割合	0%	50%	100%
・校務(部活動を除く)を複数人で担当する	10	6 4	100.0%			
・校内会議の精選・会議時間の短縮	10	5 5	100.0%			
・学校行事の精選	10	5 4	90.0%			
・サポートスタッフの活用	10	1 1	20.0%			
・ICTの活用	10	4 5	90.0%			
・部活動休止日の設定など「部活動指導の見直しに係る申し合わせ」に掲げる取組	10	2 0	20.0%			
・変形労働時間制や週休日の振替等の制度の活用	10	5 5	100.0%			
・定時退勤日の設定	10	10 0	100.0%			
・時間外勤務等縮減強調週間の実施	10	7 1	80.0%			